



5月 保育所だより

桑折町醸芳保育所
令和6年4月30日

爽やかな風に暖かい日差し、外遊びやお散歩が楽しい季節となりました。保護者の皆様には、日頃より保育所運営にご理解・ご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。入所・進級から1か月が過ぎ、保育所や保育者にも少し慣れてきた子どもたちです。保育室・所庭での遊びや所外での散歩では、生き生きとした表情で活動しております。その様子につきましては、現在、火・木曜日にホームページにアップしておりますので、是非ご覧いただきたいと思っております。

さて、今年になり世の中が、新型コロナウイルス感染症を通常のかぜのように認識し始めました。実際に感染してから5日間の自宅待機を行うことは残っているものの、濃厚接触者の行動制限やマスク着用の必要性もなくなっています。しかし、実際に感染すると通常のかぜより後遺症が残るケースが多くあるようです。個々には今後も注意が必要ではないでしょうか？・・・保育所は0～2歳児の病気に対する抵抗力や免疫力の弱い子どもたちの集まりです。新型コロナウイルス感染症をはじめ、多くの感染症にまだまだ注意して生活していく必要がある子どもたちです。換気・消毒・手洗いの基本的な感染対策とともに、保育室でのマスクの着用(大人)を今後も継続し、子どもたちの安全・安心の確保に努めてまいりますので、保護者の皆様には、今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<今月の保育の目標>

0歳児

- 生理的欲求を満たし、安心して過ごす中で、信頼関係や愛着関係を築いていく。
- 一人一人の生活リズムを大切にし、保護者と連携しながら新しい環境に慣れる。

1歳児

- 保育者や友達と好きな遊びを見つけて楽しむ。
- 身の回りのものに興味を持ち、触れたり試したりして遊ぶ。
- 春の自然に触れたり、戸外で体を動かしたりして遊ぶ楽しさを感じる。

2歳児

- 保育者と触れ合ったり、一緒に遊んだりする中で安心して過ごす。
- 生活の流れが分かり、落ち着いて生活する。
- 春の自然に触れたり、のびのびと体を動かしたりすることを楽しむ。



<5月の行事予定>

- 1日(水)子どもの日集会
- 15日(水)歯科検診
- 16日(木)内科検診
- 21日(火)避難訓練
- 23日(木)誕生会



*後日、歯科検診の保健調査票を配布します。
13日(月)までに提出してください。

<6月の主な予定>

- 6日 プール開き
- 12日 親子運動教室・給食見学会(さ)
- 13日 親子運動教室・給食見学会(ひ)
- 19日 親子触合教室・給食試食会(ゆ・す)
- 20日 親子触合教室・給食試食会(ち・た)
- 24日 避難訓練
- 27日 誕生会

今月の合同保育室はちゅうりっぷ組です。

< 保育所からのお知らせ・お願い >

【諸連絡】

- * 保育所での行事や遊びの様子を撮った写真の注文を、ワタナベスタジオを通して年間4回行う予定です。その都度お知らせします。
- * PTA会費の集金袋を各家庭に配布しました。5月2日(木)までにお納めください。
- * 欠席や登所が遅れる場合は、安全確認及び給食手配のため、午前9時までにご連絡ください。
- * 送迎の際、7:30~8:30の間は、東側駐車場周辺の道路は、スクールゾーンのため、進入できません。郵便局南側道路もスクールゾーンです。西側駐車場が混雑する時間帯には、第二駐車場をご利用ください。乗車の際は、必ずチャイルドシートを着用し、駐車場では、保護者が車のドアの開閉を行い、お子さんの手を離さず歩いてください。

○体調不良時の対応について○

保育所内での感染症の流行を防ぐため、**①~③のいずれかの症状がみられる場合は、登所を控えてください。**また、重症化しないためにも、早めの受診にご協力ください。

- ① 家庭での朝の検温において、37.5度以上の発熱をしている
また、38度以上発熱した場合は、解熱後24時間は登所を控えてください。
解熱剤を服薬して平熱となっている場合も登所を控えてください。
- ② 著しい咳や鼻水が出ている
咳・鼻水を介して、ほかのお子さんに感染する場合があります。
- ③ 下痢をしている
白っぽい色の便は、感染症の疑いが高いため、特に注意してください。



< 各クラスより >

たまご組

4月当初は、お家の方と離れる時に大泣きしていたお子さんでしたが、少しずつ慣れ、泣かずに離れられるようになってきました。最近では、担任から離れ保育室を探索したり、おもちゃで遊んだりできるようになってきました。やっと慣れてきたところでゴールデンウィークに突入しお休みが続きますが、お休み中は、心も体もたっぷり充電して、休み明け、元気に登所できるようにしましょう。私たち担任もしっかり充電し、また頑張りますね！（笑）



【たまご組全員集合！】



ちゅうりっぷ組

初めての保育所で泣いていたお友達も、たまご組から進級したお友達も、新しいクラスに少しずつ慣れてきて、楽しく遊べるようになってきました。天気の良い日は、できるだけ戸外に出て、たくさん歩いて探索活動ができるようにしています。

→次のページへつづく

【所庭でも遊具に興味津々】

ちゅうりっぷ組(つづき)

戸外に出ると気持ちも開放的になるようで、かわいい笑顔がみられます。5月も、積極的に戸外に出て、散歩や所庭での遊びを楽しむなど好きな遊びを十分楽しめるようにしていきたいと思います。

すみれ組



すみれ組になって新しい環境に最初はなかなか慣れず泣いてしまうお友達もいましたが、少しずつ慣れることができ、のびのびと過ごし、天気の良い日はお外で元気いっぱい遊んでいます。すべり台を上手に滑ったり、築山の上り下りを楽しんでいます。歌も大好きで「とんとんとんアンパンマン」の手遊びを一緒に真似する姿がとてもかわいいです♪元気いっぱいいろいろなことに興味

味津々のみんなと楽しい一年間にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。



【タンポポミーつけた！】

ゆり組



【テーブルの上のダンゴムシをコロコロ】

新しいクラスの雰囲気にも少しずつ慣れてきて、明るい表情が見られるようになってきました。天気の良い日は、戸外に出てダンゴ虫やアリ探しに夢中になっています。「ダンゴムシ」や「アリ」は全て『むし〜！』と言っているゆり組です！男の子より女の子の方が積極的に丸まったダンゴ虫を、人差し指と親指で上手につまみコロコロしています。(笑)動きも活発になり、滑り台や太鼓橋などに挑戦する姿も多く見られます。まだまだ目が離せないゆり組ですが、戸外に出たら体をいっぱい動かして楽しみたいと思います。

ひまわり組

ひまわり組になり、朝の身支度を保育者と一緒に頑張っています。自分のマークを見つけてタオルをかけることができるようになってきました。他にも、水道の前で座って順番を待つこと、印のあるところに座ることなど、毎日の生活のことを、一人ひとりに応じて教えているところです。戸外では、桜の花びらを拾ったり、だんごむし・アリなどの生き物を見つけたりして、春の自然に触れながら楽しみました。お散歩では、保育者やお友達と一緒に手を繋いで歩くことに、慣れていけるようにしているところです。来月も、あたたかい戸外でたくさん遊べるようにしていきたいと思います。



【桜の木の下でおやつを食べたよ】

さくら組

新しい担任や保育室に少し緊張しつつも、昨年度一緒だったお友達が多いので、すぐに安心して好きな遊び



【お外で食べるおやつっておいしいね】

を楽しむようになりました。天気の良い日は積極的に所庭で遊び、固定遊具に挑戦したりアリやダンゴムシを探したり、こいのぼりを追いかけてたりして、のびのびと戸外遊びを楽しんでいます。遊戯室前のテラスで午前のおやつを食べる事も楽しみました。外で食べるおやつは格別においしそうでしたよ。

進級後の疲れから体調を崩すお子さんが増えてきています。一人一人の体調管理に気を配りながら、5月も戸外で自然に触れたり、のびのびと体を動かして遊んだりしていきたいと思います。今年一年、よろしくお願い致します。

家庭生活ポイント「生活リズム」「あいさつ」「読書」・・・より

子育てのお悩み解決！大人の言葉かけひとつで変わる 「魔法の言葉かけ」

言うことを全然聞いてくれません。

マイナスな言葉ではなくプラスの言葉かける

子どもが言うことを聞かない場合、大人はちょっとした脅しをかけて言うことを聞かせようとする場合があります。例えば、片付けをしないときは「お片付けをしない人には、もうおやつはあげません」と言ったとします。それで、言うことを聞いたとしても、子どもは「おやつが欲しいから」聞いたことになり、そういった脅しがないと動けない子どもになってしまいます。しかし、「片付けておやつにしよう」と逆の言い方にするだけで、進んでその通りにしてくれたりします。言い方ひとつでこどもは変わります。

「お茶！」と、単語だけで用を済まそうとします。

人への頼み方を教えるチャンス

人になにかを伝えるときに、単語だけ言って、全てを伝えたつもりでいる子どもは多くいるものです。言われた人は、なにか偉そうに言われたようにも聞こえるので、「お茶がどうしたの？」と聞き返し、正しく言い直しさせようとする場合があります。でも、こうしたときの子どもに悪気はなく、正しい「頼むときの言葉」を知らなかっただけということが多いのです。ここはひとつ、「人になにかを頼むときの言い方」を教える絶好の機会と捉え、「お茶ちょうだいで言えるかな？」とストレートに教えましょう。すると、子どもは、すぐにそう言い直してくれます。こうした単語言葉は、実は大人にも多く、「帽子！」「両手！」と、単語だけで用を済ませようとするのが結構多いのです。大人も気を付けないといけませんね。

(参考:チャイルド社プチPot)

